

第36回理事会報告

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2007年6月9日(土) 13:00~14:15

出席：理事会=17名(内委任7) 監事：1名 議長：青山、議事録署名人：近藤・清水

〔報告・承認事項〕

1. 2007年5月末決算報告、会費納入状況報告がありました。

2007年度末会費納入状況は、個人44・団体17・法人41・合計102会員で、昨年同期の175会員を下回っています。しかし、案内のタイミングで納入時期がずれていることが大きな要因です。団体・個人とも引き続き新規加入がありますが、企業会員は引き続き退会の傾向にあります。

5月までの収支は、会費の納入が計画よりも遅くなっているため、会費収入は予算に対して109万円のマイナスとなっています。それ以外の収支はほぼ予算どおりで、実質上は予算並に推移しています。

2. 事業などの報告がありました。

2007年度のアースデー企画のまとめが報告されました。参加者は51名でした。岡山県自然保護センターの専門スタッフの指導の下で、自然観察会や竹とんぼ作りを行ないました。

第8回助成活動報告会の報告がありました。助成15団体中14団体の報告があり、4名の講師より講評をいただきました。

ホテル連絡会が開催され、幼虫の上陸状況などの交流を行ないました。また、2007年のホテルフォーラムは津山市で行う方向が確認され、地元からも受け入れの意思が表明されています。

〔協議・決定事項〕

1. 2007年度のエコファミリー講座の企画概要が提案され確認されました。基本は昨年をベースに考えますが、旭川下流域の視察など一部変更します。
2. 2007年度の環境講座の開催について提案があり確認されました。昨年の募集の際に、「2年間受講可」としているため、基本は昨年の企画を元に計画しました。ただし、講座内容との関わりで一部講師の変更を、欠席者が多かったことを反映して、受講料の見直しと原則全講座出席を前提とする変更を行ないました。
3. 2007年度の企業環境塾の開催について提案があり確認されました。中小企業の環境対応をすすめるための人材養成を目的に、2007年9月~2007年3月にかけて、講座と活動発表大会で構成します。カリキュラムについては、2年間の経験を踏まえて、重複を避けたり、ワークショップの導入を進めるなど工夫をします。修了生を対象としたアドバンスコースの開設は、希望が少なかったため見合わせることにしました。
4. テーマ別講座「地球温暖化は、今どこまですすんでいるのか」の提案があり確認されました。青山勲氏(岡山大学教授)を講師に、IPCC作業部会の内容を学びます。
5. 環境フォーラム開催の提案があり確認されました。自然環境部会の積み上げをもとに、エコロジカル・フットプリントをテーマとした講演とクイズ形式で個人のエコロジカル・フットプリントの測定を行ないます。
6. 錦海地区の生活と環境を守る連絡会より、シンポジウム「錦海塩田跡地の未来」への活動支援費の申請があり、確認されました。なお、前回保留となっていたグリーンパートナーおかやまからの活動支援費の申請は、先方の都合で開催のめどが立っていないため、一旦撤回となりました。
7. おかやまエネルギーの未来を考える会より、「にしきおひさま発電所」市民共同発電2号機設置事業の後援申請があり、確認しました。

次回理事会 8月19日(土)10:00~12:00、オルガ5F会議室スカーレット